

2019年9月9日

お客様各位

株式会社ビバリー

弊社が運営する「ビバリーホームページ」への不正アクセスによる
クレジットカード情報流出に関するお詫びとお知らせ

このたび、弊社が運営する「ビバリーホームページ」www.be-en.co.jpにおきまして、システムの一部脆弱性を突いた、第三者による不正アクセスを受け、お客様のクレジットカード情報（8件）が流出した可能性があることが判明いたしました。

お客様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑およびご心配をおかけする事態となりましたこと、深くお詫び申し上げます。

なお、個人情報流出した可能性のあるお客様には、本日より、書状にてお詫びとお知らせを個別にご連絡申し上げます。

弊社では、今回の事態を厳粛に受け止め、再発防止のための対策を講じてまいります。

お客様をはじめ関係者の皆様には重ねてお詫びを申し上げますとともに、本件に関する概要につきまして、下記の通りご報告いたします。

記

1. 経緯

2019年5月15日、お客様からクレジットカード決済不具合のお問い合わせに対し、弊社にて調査したところフィッシングサイト（偽のクレジットカード番号入力画面）へ誘導される事象が確認され、同日弊社が運営する「ビバリーホームページ」でのカード決済を停止いたしました。

同時に、第三者調査機関による調査も開始いたしました。調査機関による調査が完了し、2019年5月8日～2019年5月15日の期間に「ビバリーホームページ」で購入されたお客様クレジットカード情報が流出し、一部のお客様のクレジットカード情報が不正利用される可能性があることを確認いたしました。

以上の事実が確認できたため、本日の発表に至りました。

2. 個人情報流出状況

(1)原因

弊社が運営する「ビバリーホームページ」のシステムの一部脆弱性をついたことによる第三者の不正アクセス

(2)個人情報流出の可能性のあるお客様

2019年5月8日～2019年5月15日の期間中に「ビバリーホームページ」においてク

クレジットカード決済をされたお客様8名で、流出した可能性のある情報は以下のとおりです。

- ・カード名義人名
- ・クレジットカード番号
- ・有効期限
- ・セキュリティコード

上記に該当する8名のお客様については、別途、書状にて 個別にご連絡申し上げます。

3. お客様へのお願い

既に弊社では、クレジットカード会社と連携し、流出した可能性のあるクレジットカードによる取引のモニタリングを継続して実施し、不正利用の防止に努めております。お客様におかれましても、誠に恐縮ではございますがクレジットカードのご利用明細書に身に覚えのない請求項目がないか、今一度ご確認をお願いいたします。万が一、身に覚えのない請求項目の記載があった場合は、たいへんお手数ですが同クレジットカードの裏面に記載のカード会社にお問い合わせいただきますよう、併せてお願い申し上げます。

なお、お客様がクレジットカードの差し替えをご希望される場合、カード再発行の手数料につきましてはお客様にご負担をお掛けしないよう、弊社よりクレジットカード会社に依頼しております。

4. 再発防止策ならびに弊社が運営するサイトの再開について

弊社はこのたびの事態を厳粛に受け止め、調査結果を踏まえてシステムのセキュリティ対策および監視体制の強化を行い、再発防止を図ってまいります。

改修後の「ビバリーホームページ」の再開日につきましては、決定次第、改めて Web サイト上にてお知らせいたします。

また、弊社は今回の不正アクセスにつきまして、個人情報保護委員会には2019年7月30日に報告済みであり、また、所轄警察である築地警察署にも2019年7月29日被害申告しており、今後捜査にも全面的に協力してまいります。

5. 本件に関するお問い合わせ窓口

《株式会社ビバリー お客様相談窓口》

- ・受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日除く）
- ・電話番号：0120-357-210（フリーダイヤル）

以 上